

境木保育園		29年度	7月指導計画（5歳児）	ぶどう組	園長印	担任印	近藤
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価		
ざりがに釣りのリベンジを通して工夫して何かをすること友だちと協力してやることの楽しさを感じることが出来た。また、夏まつりのおみこし作りでは子ども達だけでアイデアを出し合い決めることにより友だちの話を聞き協力して取り組む姿がある。野菜の生長を観察して収穫を楽しむことができた。また、調理して頂き、味わい喜んでいた。		・夏ならではのあそびを思い切り楽しみ、健康的に過ごせるようにしていく。 ・見通しをもちながら生活し、積極的に活動に取り組む。 ・お互いの思いを出しながらあそび、友だちとのつながりを深める。 ・自然に触れ、その美しさや不思議さに気づき、知ろうとする。		・七夕集会 ・夏まつり・星空パーティー ・誕生会・身体測定・避難訓練 ・英語・リズム・カレーパーティー	・暑い日が多くプールあそびが続いたので静と動の活動のメリハリつけ、健康的に過ごせるように心掛けた。 ・夏まつり、星空パーティーの活動では一人ひとりの様子を見ながら声掛けをしたり、働きかけを心掛け期待を持って参加できるようにした。		
内容		環境構成		保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り		
養護・教育	生命・情緒・健康・人間関係・環境・言語・表現	・いつでも水分補給や休息をとれる環境を整える。 ・子ども達の思いや考えを大切にしながら進められるようにする。 ・プールあそびなど準備や後始末の仕方の手順をわかりやすくする ・衛生面、安全面を整える。 ・約束事などわかりやすいように伝える。 ・飾りを作ったり、笹の飾りつけをする。 ・必要な物を準備し、皆でできるスペースを用意する。 ・成長や変化に気づけるようにする ・一人ひとりが話せる場を多持ったり、クラスで話し合う機会をもつ ・自由に楽しめるようにする。 ・ピアノは定期的に楽しめる機会を作っていく。		・プールなどで疲れが出やすいので、活動のメリハリをつけ健康的に過ごせるようにする。 ・一人ひとりがたのしくかわれるように見守り時に一緒に行いながらサポートしていく。 ・身の回りのことをやっている姿を認めていく ・プールあそびでは水慣れから少しずつ自分の目当てをもって楽しく取り組めるようにする。 ・友だちと一緒に試したり、工夫したりして楽しめあそびを用意する。 ・七夕の由来などをわかりやすく伝え、興味を持って製作に取り組めるようにする。 ・子どもの気付きや発見を大切にしていく。 ・励ましたり、頑張っている姿をしっかり認めていく。また、年長児としての役割をもって参加することで自覚をもち、自信につなげていくようにする。 ・毎日世話をする中で子ども達の気づきに共感していく。 ・どのような言葉で伝えてもらったら嬉しいかなど言葉の使い方にも気づけるようにする。 ・盆踊りではリードして楽しめるようにする ・楽しんで楽器に親しめるようにしていく。 ・指の使い方などわかりやすく伝えていく。	・暑い日が続いたのでこまめな水分補給を心掛け、いつでも取れるように準備した。 ・夏の生活習慣では汗をかいたら着替えをするように声掛けをしたり、シャワーをして気持ち良く過ごせるに配慮した。 ・プールあそびでは約束を守ってあそびことの大切さを繰り返し伝えるようにした。 ・七夕では飾りつけをした笹を地域の方に届けて喜んで頂くことができた。 ・夏まつりはお家の方に応援してもらいながら自分達で作り上げたおみこしを誇らしげに担ぎ長い距離を練り歩き達成感を味わうことが出来ていた。また、オープニングの踊りも自信を持って堂々とやりきっている姿が見られた。 ・星空パーティーも皆で楽しみ、友だちとのかかわりでは協力し合ったり助け合ったりする姿が多くなった。		
	食育	・夏野菜の収穫を通して野菜に興味や関心を持ち、苦手な食材でも試してみようとする。 ・星空パーティーでカレー作りを体験し、用具、食材、作る工程などに興味を持ち、友だちと協力して行うことを楽しむ。		・給食室にお願いをし、収穫した物を調理して頂く。 ・事前に安全面や作る工程についてわかりやすく伝える。	・食べやすく調理してもらい、野菜に興味を持ち食べる意欲につながるようにする。 ・カレー作りを体験し、調理することにも興味が持てるように働きかける。		
				地域とのかかわり	家庭との連携		
				・快風苑・境木の丘に七夕飾りを届ける。	・夏まつりの子ども達の取り組みの姿を伝え、子どもの成長を喜び合えるようにする。		
				時間外保育	・星空パーティーについてのお知らせをお願いをしていく。		
				・プールあそびで疲れもでやすいので落ち着いてあそべる環境を整えていく。			